

11月 1日～15日の国内外外国為替市場動向

	為替市況	主要経済指標など	主要発言など	為替レート		
				ドル円	ユーロ円	24H
04/11/01 (月)	東京は翌日の米大統領選をにらみ 動意薄のなか、ユーロ小じっかり。中 東情勢嫌気されドル買い難い。 欧米はドルが小じっかり。とくに材料 はなかったものの、米大統領選前の ショートカバーが先行した。	・9月の米個人所得0.2%、同個人消 費0.6%、同建設支出0.0%、10月米 ISM製造業景況感指数56.8 ・原油価格が急落、約1ヶ月ぶりの50 ドル割れ	・ビンラディン氏のビデオ放映される(31 日) ・イラクで拘束されていた日本人が殺 害される ・サマリで爆発音との報道あり	105.91 105.72 106.57 106.44	135.60 135.29 136.06 135.73	寄付 安値 高値 終値
04/11/02 (火)	東京は前日欧米タイムの流れを継ぎ ドル高推移。夕方からロンドン早々にド ルは高値をつけた。 欧米は再びドル安へ。投票における 出口調査でクリー候補有利と伝えら れたことがキッカケとなった。		・谷垣財務相「ファンダメンタルズ」反映し ない動きにはキチンと対応する」	106.44 105.99 106.75 105.99	135.73 134.71 135.86 135.06	寄付 安値 高値 終値
04/11/03 (水)	東京市場は休場。ただ現職ブッシュ 氏が優勢との見方からドルの買戻し 進む。 欧米はブッシュ氏再選確定との報道 出るも、むしろ米双子の問題などに 着目したドル売り優勢。	・豪州が政策金利の据え置き決定 ・10月の独失業率10.7% ・9月米製造業新規受注 0.4%、10 月米ISM非製造業景況感指数59.8	・米大統領選でクリー候補がブッシュ大 統領に電話で敗北認める(ブッシュ大 統領の再選が確定)	105.99 105.91 106.89 106.19	135.06 134.64 136.29 136.18	寄付 安値 高値 終値
04/11/04 (木)	東京は結果としてユーロ独歩高。米雇 用統計に注視しつつも対ドルのほか 対円でユーロ堅調裡。 欧米でユーロ続伸。対ドルでは1.29ド ル台をつけ最高値に迫る。トシエ発言 がユーロ買いに安心感与える。	・BOEとECBが金利据え置き決定 ・アラファト議長の状態悪化報道あり	・トシエECB総裁「ユーロの為替レート、 過剰な変動や無秩序な動きは望ま しくない」 ・テラー米財務次官「中国人民銀行 の最近の動き、柔軟な為替レートに向 けた前進」	106.19 105.66 106.50 106.01	136.18 136.00 136.80 136.46	寄付 安値 高値 終値
04/11/05 (金)	東京は狭いレンジ内での揉み合い。 米雇用統計前のドル買戻しも見られ たが勢い弱い。 欧米は発表された良好な米雇用統計 を受けて一時ドル買い進むも続か ず、むしろ調整売りに押された。	・9月景気動向指数速報は先行 30.0%、一致は22.2% ・10月の米失業率5.5%、非農業者雇 用数33.7万人	・谷垣財務相「為替水準はいつも注 意している」 ・クレメント独経済相「ECBもユーロの上 昇を注視している」 ・トンプソンECB理事「行き過ぎ た為替変動は有益ではない」	106.03 105.50 106.65 105.60	136.48 135.92 136.99 136.98	寄付 安値 高値 終値
04/11/08 (月)	東京は円が小幅高。ハズレナ情勢に 対する不安感などからユーロも買い難 く、結果として円が嗜好される。 欧米でユーロは続落。大局に変化は ないと思われるがトシエ発言などから ややロングを手仕舞う動き先行。	・東京午前中に「甲信越で震度5の地 震」発生	・伊藤元副財務官「日本が1～3月の ペースで介入する可能性は低い」 ・トシエECB総裁「最近のユーロ相場は 荒々しく歓迎できない」 ・米財務省「スノー長官は強いドル政 策に変更はないと発言」	105.60 105.27 105.77 105.46	136.98 136.17 136.99 136.27	寄付 安値 高値 終値
04/11/09 (火)	東京はとくに目立った材料はないな か調整的な円売りが目立つ。クロスで も円は小幅安。 欧米は再びユーロ安へ。独経済指標 が大幅に悪化したうえ先介入相 次ぎ、ポジションの巻き戻しへ。	・イラクのファルージャで米軍ヘリが撃墜さ れたとの一部報道あり ・11月の独ZEW景気期待指数13.9 ・9月の米PPIは0.5%	・谷垣財務相「ファンダメンタルズ」を反映 しない動きには果敢に対応」 ・クワデンECB政策委員「一層のユーロ 上昇は望ましくない」 ・リープシャーECB理事「ユーロの荒々し い動きは好ましくない」	105.46 105.40 105.92 105.64	136.27 136.12 136.71 136.28	寄付 安値 高値 終値
04/11/10 (水)	東京は円が小幅安。不審感発見の 報道が嫌気されたほか「ト」日需給 も影響していた模様。 欧米で円は独歩安。ただ主体は発 言などが相次いだユーロ。対ドルでは 一時初の1.30ドル台も。	・9月の貿易黒字1兆7443億円 ・「日本領海に国籍不明の潜水艦、 海上警備行動発令」との一部報道 ・9月の米貿易赤字 516億ドル ・FOMCで米国が満場一致で25BP の利上げを決定	・ケリングECB政策委員「ユーロ高につ いては懸念していない」 ・ECBは1.40ドル以上のユーロ高を歓 迎しないとの噂あり ・ペルルスコーニ伊首相「ユーロ高でECB と協調」	105.64 105.63 107.28 107.12	136.28 136.22 138.33 138.08	寄付 安値 高値 終値
04/11/11 (木)	東京は小幅に円が買い戻される。 悪い経済指標は無視された格好で 「調整の調整」とも言える動き。 欧米で円は小幅に続伸。NYなどが 休場で全般的に薄商いとなるなか、 円は小じっかり。	・アラファト議長辞去 ・9月の機械受注 1.9% ・シンガポールならびに一部の欧州、 NY市場が休場	・バルテマシECB副総裁「為替の過度 の変動は歓迎しない」 ・渡辺財務官「ファンダメンタルズ」からみ るとドルが下がるとは思わない」 ・トシエECB総裁「ユーロの上昇は歓迎 しない」	107.12 106.45 107.12 106.60	138.08 137.43 138.13 137.58	寄付 安値 高値 終値
04/11/12 (金)	東京は円続伸。GDPの悪化で一祝 宴は売られるも続かず。むしろ日経 金融報道が材料視されていた。 欧米で円はさらに強含み。円買いの ニュースにのみ反応する相場付きであり、 クロスを含めて全面高の様相。	・7～9月のGDP成長率0.1% ・日経金融新聞「米、ドル安容認へ転 換」 ・10月の米小売売上高0.2%、11月ミ ガン大消費者信頼感指数95.5	・谷垣財務相「急激な円高に対して 注意しなければいけないのは当然」 ・米財務省の匿名高官が金融市場 は望ましい方向で動いていると発言 した、との一部報道あり	106.60 105.30 106.80 105.50	137.58 136.54 137.82 136.93	寄付 安値 高値 終値
04/11/15 (月)	東京は円高値圏で揉み合い。米債 の償還玉などが円買い要因として 指摘されていたが影響は限定的。 欧米はユーロやスイスフランなど欧州通 貨安。材料と言うよりも調整的な売り が中心だったとされ小安い。	・紀宮様の御婚約が内定(14日) ・11月月例経済報告で景気の基調 判断を下方修正 ・ハウエル国務長官辞任、後任はライ ス大統領補佐官 ・11月NY連銀製造業景況感指数19.76	・奥田日本経団連会長「1ドル105円 は行き過ぎ」 ・スノー財務長官「ファンダメンタルズ」が為 替相場を決める」 ・レインデルスベルグ「財務相」1.30ドル を超えるユーロ高を懸念」	105.59 105.13 105.71 105.25	137.03 136.05 137.13 136.29	寄付 安値 高値 終値

\* ご質問などはEメールにてお願い致します。アドレス info@fx-newsletter.com まで